

平成 22 年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 市民スポーツ室

市民の方に概要がわかるよう、必要に応じて、枠を広げて記載してください(A4 サイズ・2 ページ程度まで)。

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市体育施設
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	特定非営利活動法人なばり総合型地域スポーツクラブ 名張市夏見 2 8 1 2 番地
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	平成 22 年度 利用者数： 1 8 9 , 4 4 4 人 (前年度比 1 0 1 . 6 %) 事業内容：名張市体育施設 (1 1 施設) の管理運営
(4) 市支出額	平成 22 年度 指定管理料 3 0 , 7 1 3 , 0 0 0 円
(5) 管理運営の状況	施設等の利用の許可に関する業務 施設等の利用に係る料金の収受に関する業務 公共施設予約システムに関する業務 施設等の維持及び修繕に関する業務 物品等の貸し出しに関する業務 市の行政施策との連携 施設・設備の清掃、保安等の管理業務 市との連絡調整及び事業報告 その他、必要な業務

2 事業計画の達成状況

計画区分	達成状況
平等利用の確保及びサービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の施設巡回で利用者と接する機会をできるだけ多く持ち、利用者の意見を積極的に聞いてサービスの向上に努めている。 ・施設予約の空時間を有効的に利用するため、当日受付を促進し、用具の持っていない方へのボールや用具の貸し出しなどを行い、サービスの向上が図れた。
施設の効用の最大限の発揮(利用促進、利用者増など)	<ul style="list-style-type: none"> ・中央公園内トイレ清掃を週 2 回行い、安全かつ快適に利用していただける対応を行っている。 ・つつじが丘公園テニスコート A 面のコート面を補修し、安全に利用していただける環境に努めている。 ・総合体育館 2 階通路南側の壁塗装 (一部)、2 階通路の窓拭きを行い美化に努めている。 ・毎日の施設巡回により、ポイ捨てごみをなくす努力をした。利用者に気持ちよく利用していただけるようにすることや、利用者からの要望に速やかに対応するなどの努力をしていくことで利用者の満足度を高めた。
施設の適切な維持管理及び経費縮減	<ul style="list-style-type: none"> ・総合体育館に電力デマンド監視装置を設置し、契約電力を低く保持するシステムを構築して電気料金低減を図っている。 ・水道水量の使用実績を監視し、異常水量発生 of 早期発見に努めている。 ・物品の購入や施設・設備の小修繕 (電球交換、ドア補修、器具等補修) について、容易にできることは、指定管理者の職員で行うことで経費の削減が図れた。

	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の施設利用料収入は前年度 2,032 万円に対し 7 万円減の 2,025 万円であった。中央公園テニスコート利用料収入は前年度比 100 万円減であったが、勤労者福祉会館・市民プール・野球場・陸上競技場・薦原公園・八幡2号公園の利用料金増がカバーしトータル的に利用料収入は前年度比微減となった。
<p>管理を的確に行う人的構成（組織体制等）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年度は利用料金の前年度比減となった施設を重点に、安全、環境改善を行うべく施策を実施し利用者の増加を図っている。 ・スタッフについては、業務内容により適材適所に配置し、利用者のニーズに応えるために、職員のフレックスタイムを導入したりして、効率のよい運営を行った。

本来事業の他、指定管理者の提案（自主事業・独自事業）についても、上記の該当する欄に実施状況等を記載してください。

3 施設設置者（名張市）評価

<ul style="list-style-type: none"> ・長年にわたり管理に携わっており、着実に指定管理業務を遂行している点は、概ね評価できる。 ・日々の施設巡回で利用者と接する機会をできるだけ多く持つ姿勢は利用者には好印象を与えている。 <p>また、老朽化が著しい施設にもかかわらず、施設の美化を最優先して管理していく姿勢によって、より利用しやすい施設となってきている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者がスポーツの振興のため自主的に実施する自主事業の開催実績は開催されているものの、指定管理者の持つ総合型地域スポーツクラブの特性を生かすという点では生かしきれていない。 <p>以上、当施設の管理運営について、概ね評価できる。</p> <p>今後の課題としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者内部での従事者全員が連携調整を図り、積極的な利用者ニーズの把握及び利用者満足度の向上を目指す取組を期待する。 ・利用者増加のための広報（HP等）の更なる拡充を期待する。 ・自主事業だけでなく、指定管理者の優位性を生かした独自事業への着手を期待する。
--

名張市体育施設の管理運営業務に係る収支状況（平成22年度）

（単位：円）

区分	項目	計画額	決算額	決算額の内訳
収 入	利用料金収入	20,000,000	18,761,857	体育施設利用料 18,761,857
	市指定管理料収入	31,200,000	30,713,000	体育施設指定管理料 30,713,000
	その他収入	800,000	895,373	自販機電気料等 881,239 利息収入 4,503 前年度繰越金 9,631
	収入合計（A）	52,000,000	50,370,230	
支 出	人件費	14,971,000	14,469,914	役員報酬 470,400 給料手当 13,049,457 法定福利費 840,815 福利厚生費 109,242
	事務費	3,710,000	3,484,906	消耗品費 1,766,664 備品購入費 136,050 通信運搬費 258,179 手数料、使用料等 1,324,013
	事業費	400,000	312,598	原材料、燃料費 312,598
	管理費	30,200,000	27,730,010	点検、委託料 13,046,130 光熱水費 11,697,156 修繕費 1,398,199 保険料等 147,725 代行報酬、租税公課 1,440,800
	事務経費	580,000	296,251	旅費交通、印刷費等 239,165 会議、交際費 57,086
	その他経費	2,139,000	4,999,990	積立金 1,500,000 法人会計への繰越 1,000,000 アルバイト料 2,225,935 法人税等充当額 259,892 雑費 14,163
	支出合計（B）	52,000,000	51,293,669	
収 支 （A） - （B）			923,439	